

滋賀県の産業振興についてのアンケート結果

県では、「滋賀県産業振興ビジョン 2030」に基づき、産業振興施策を進めているところであり、このたび、今後の産業振興施策に活かしていくため、アンケート調査を実施しました。

調査時期:令和7年7月

対象者:県政モニター300人

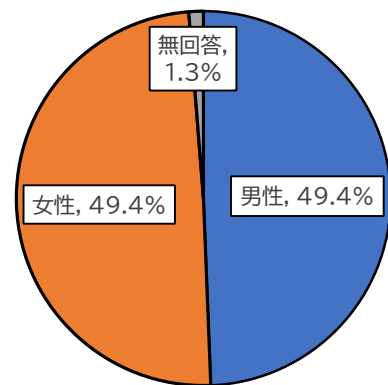
回答数:239人(回収率 79.7%)

担当課:商工観光労働部 商工政策課

【属性】

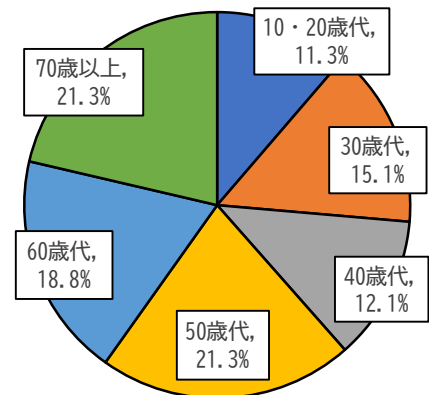
◆性別

項目	人数(人)	割合(%)
男性	118	49.4%
女性	118	49.4%
無回答	3	1.3%
合計	239	100.0%



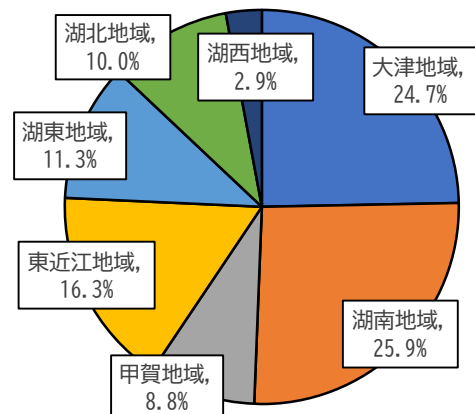
◆年代

項目	人数(人)	割合(%)
10、20歳代	27	11.3%
30歳代	36	15.1%
40歳代	29	12.1%
50歳代	51	21.3%
60歳代	45	18.8%
70歳以上	51	21.3%
合計	239	100.0%



◆地域

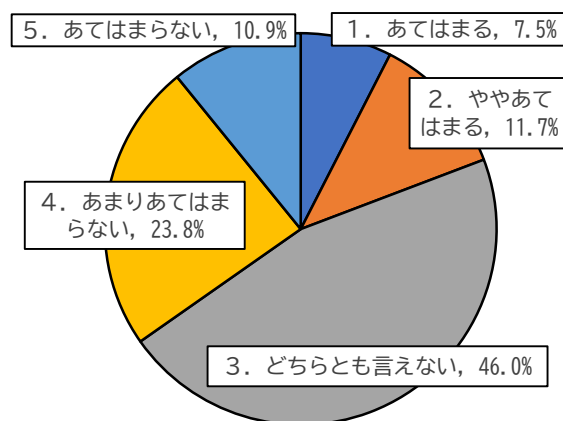
項目	人数(人)	割合(%)
大津地域	59	24.7%
湖南地域	62	25.9%
甲賀地域	21	8.8%
東近江地域	39	16.3%
湖東地域	27	11.3%
湖北地域	24	10.0%
湖西地域	7	2.9%
合計	239	100.0%



【問1】暮らし向きについて(n=239)

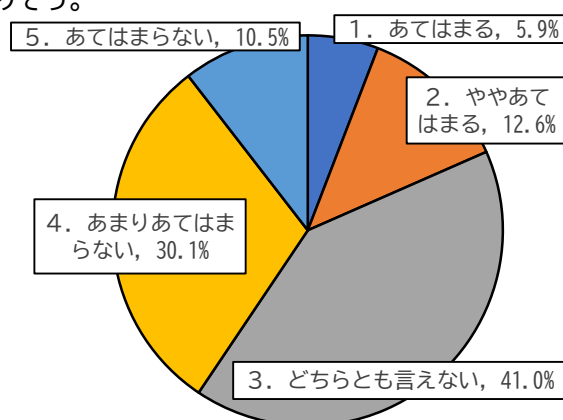
(1)1年前と比べて、自分の世帯の暮らし向きは良い。

項目	人数(人)	割合(%)
1. あてはまる	18	7.5%
2. ややあてはまる	28	11.7%
3. どちらとも言えない	110	46.0%
4. あまりあてはまらない	57	23.8%
5. あてはまらない	26	10.9%
合計	239	100.0%



(2)1年後の自分の世帯の暮らし向きは、現在と比べて良くなりそう。

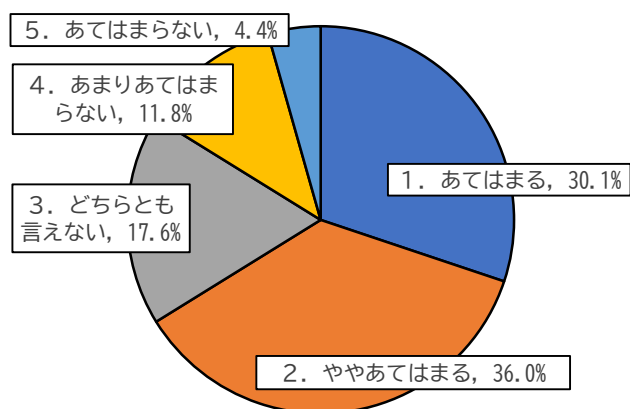
項目	人数(人)	割合(%)
1. あてはまる	14	5.9%
2. ややあてはまる	30	12.6%
3. どちらとも言えない	98	41.0%
4. あまりあてはまらない	72	30.1%
5. あてはまらない	25	10.5%
合計	239	100.0%



【問2】仕事について(就労されている方のみ回答。n=136)

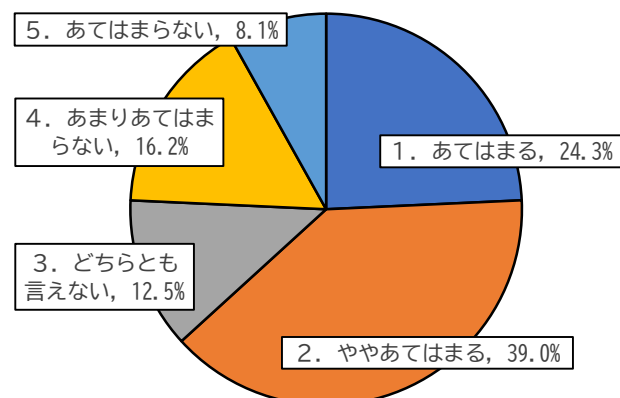
(1)自分の仕事にやりがいや充実感を感じている。

項目	人数(人)	割合(%)
1. あてはまる	41	30.1%
2. ややあてはまる	49	36.0%
3. どちらとも言えない	24	17.6%
4. あまりあてはまらない	16	11.8%
5. あてはまらない	6	4.4%
合計	136	100.0%



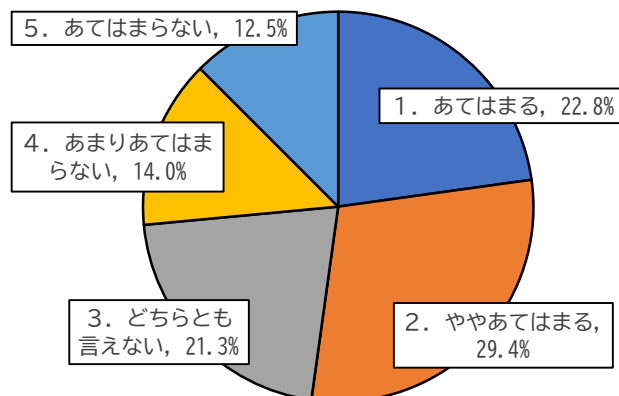
(2)仕事と生活のバランスが取れている。

項目	人数(人)	割合(%)
1. あてはまる	33	24.3%
2. ややあてはまる	53	39.0%
3. どちらとも言えない	17	12.5%
4. あまりあてはまらない	22	16.2%
5. あてはまらない	11	8.1%
合計	136	100.0%



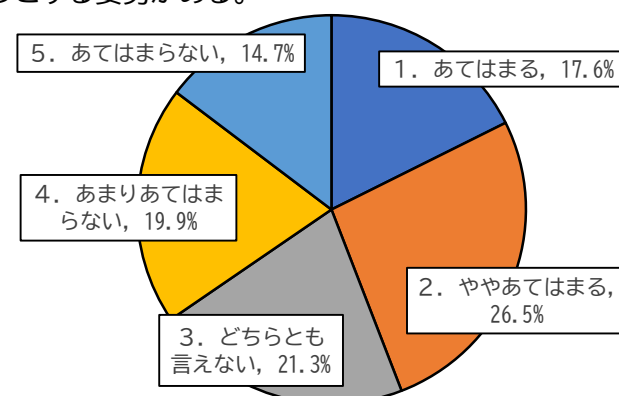
(3)就業やキャリアアップ、転職に役立てるための学びや必要なスキルの習得・向上(リスキリング)、自己啓発を行っている。

項目	人数(人)	割合(%)
1. あてはまる	31	22.8%
2. ややあてはまる	40	29.4%
3. どちらとも言えない	29	21.3%
4. あまりあてはまらない	19	14.0%
5. あてはまらない	17	12.5%
合計	136	100.0%



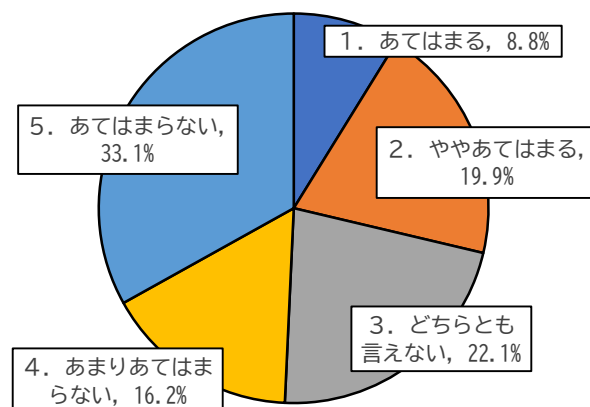
(4)勤務先には、スキルアップやキャリアアップを後押ししようとする姿勢がある。

項目	人数(人)	割合(%)
1. あてはまる	24	17.6%
2. ややあてはまる	36	26.5%
3. どちらとも言えない	29	21.3%
4. あまりあてはまらない	27	19.9%
5. あてはまらない	20	14.7%
合計	136	100.0%



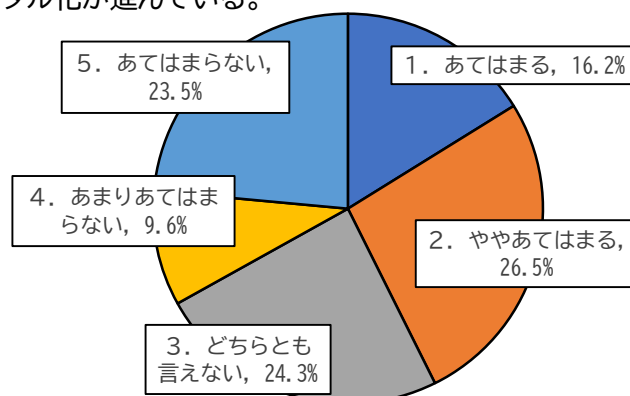
(5)勤務先では、1年前と比べて、副業や兼業をはじめ、テレワークなどの多様な働き方の選択肢が提供されている。

項目	人数(人)	割合(%)
1. あてはまる	12	8.8%
2. ややあてはまる	27	19.9%
3. どちらとも言えない	30	22.1%
4. あまりあてはまらない	22	16.2%
5. あてはまらない	45	33.1%
合計	136	100.0%



(6)勤務先では、1年前と比べて、業務のオンライン化やデジタル化が進んでいる。

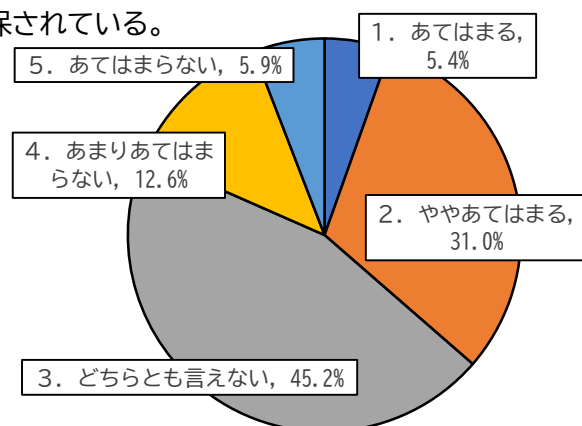
項目	人数(人)	割合(%)
1. あてはまる	22	16.2%
2. ややあてはまる	36	26.5%
3. どちらとも言えない	33	24.3%
4. あまりあてはまらない	13	9.6%
5. あてはまらない	32	23.5%
合計	136	100.0%



【問3】労働環境について(n=239)

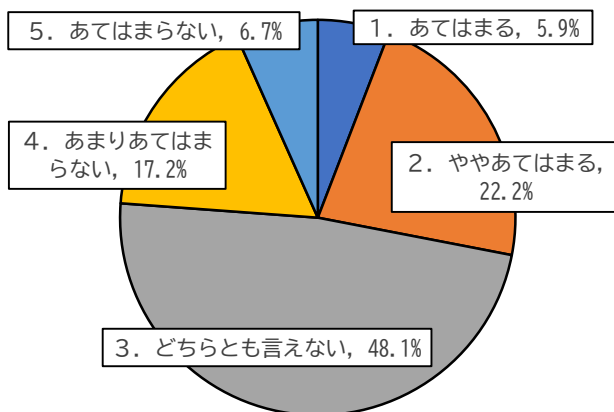
(1)お住まいの市・町では、働く意欲がある人たちの雇用が確保されている。

項目	人数(人)	割合(%)
1. あてはまる	13	5.4%
2. ややあてはまる	74	31.0%
3. どちらとも言えない	108	45.2%
4. あまりあてはまらない	30	12.6%
5. あてはまらない	14	5.9%
合計	239	100.0%



(2)お住まいの市・町では、年齢や性別、障害の有無、国籍にかかわらず、働きやすい環境が整っている。

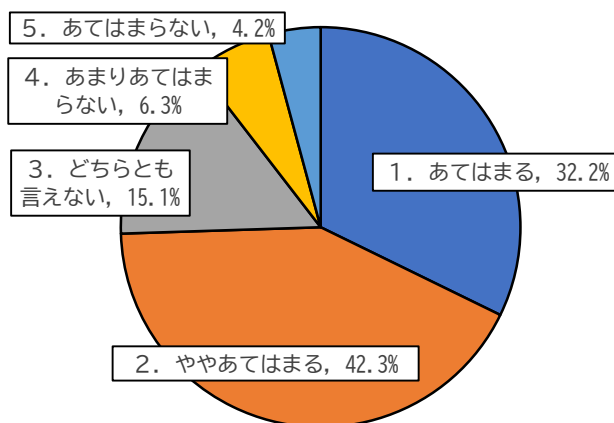
項目	人数(人)	割合(%)
1. あてはまる	14	5.9%
2. ややあてはまる	53	22.2%
3. どちらとも言えない	115	48.1%
4. あまりあてはまらない	41	17.2%
5. あてはまらない	16	6.7%
合計	239	100.0%



【問4】自然、歴史・文化、観光について(n=239)

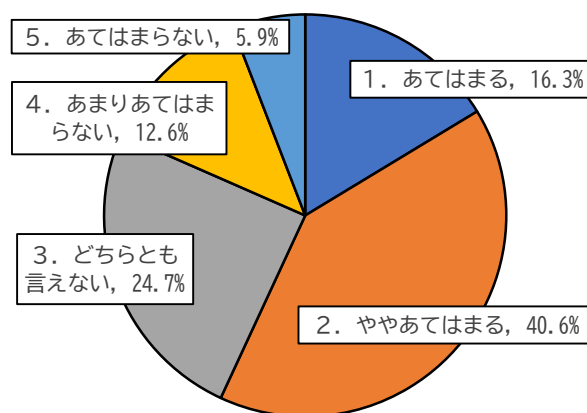
(1)お住まいの市・町に誇りや愛着を感じる。

項目	人数(人)	割合(%)
1. あてはまる	77	32.2%
2. ややあてはまる	101	42.3%
3. どちらとも言えない	36	15.1%
4. あまりあてはまらない	15	6.3%
5. あてはまらない	10	4.2%
合計	239	100.0%



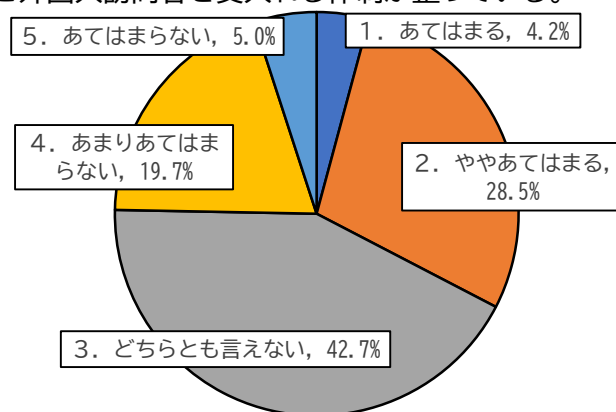
(2)お住まいの市・町では、地域の「宝」(自然資源、歴史・文化資源、伝統産業など)やスポットが産業振興に活かされている。

項目	人数(人)	割合(%)
1. あてはまる	39	16.3%
2. ややあてはまる	97	40.6%
3. どちらとも言えない	59	24.7%
4. あまりあてはまらない	30	12.6%
5. あてはまらない	14	5.9%
合計	239	100.0%



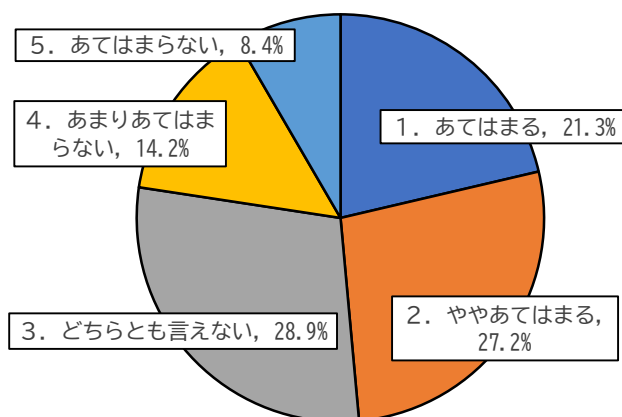
(3)お住まいの市・町では、キャッシュレス決済や多言語表示など外国人訪問客を受入れる体制が整っている。

項目	人数(人)	割合(%)
1. あてはまる	10	4.2%
2. ややあてはまる	68	28.5%
3. どちらとも言えない	102	42.7%
4. あまりあてはまらない	47	19.7%
5. あてはまらない	12	5.0%
合計	239	100.0%



(4)お住まいの市・町には、世界に誇れる企業がある。

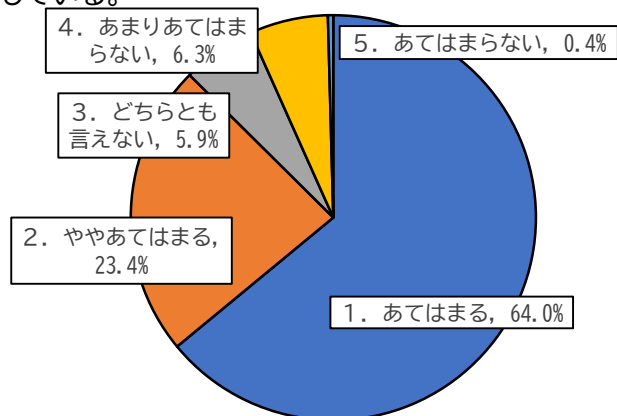
項目	人数(人)	割合(%)
1. あてはまる	51	21.3%
2. ややあてはまる	65	27.2%
3. どちらとも言えない	69	28.9%
4. あまりあてはまらない	34	14.2%
5. あてはまらない	20	8.4%
合計	239	100.0%



【問5】生活環境について(n=239)

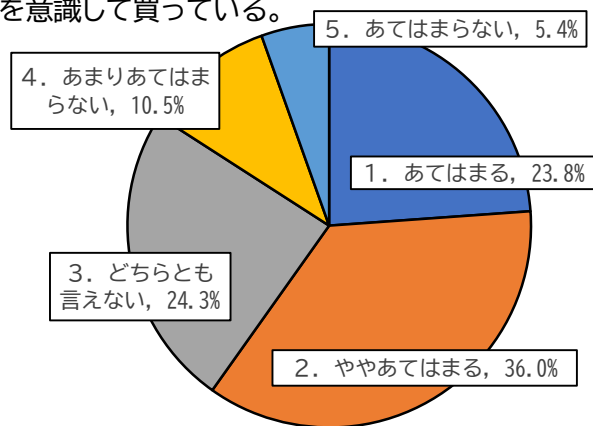
(1)食品や日用品の購入は、地元の商店街やスーパーを利用している。

項目	人数(人)	割合(%)
1. あてはまる	153	64.0%
2. ややあてはまる	56	23.4%
3. どちらとも言えない	14	5.9%
4. あまりあてはまらない	15	6.3%
5. あてはまらない	1	0.4%
合計	239	100.0%



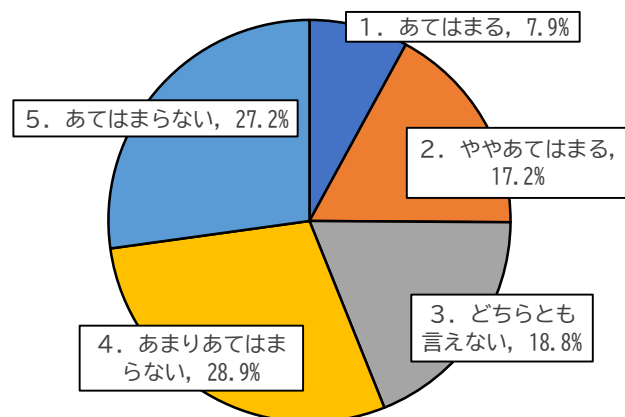
(2)お住まいの市・町や県内でとれたものや生産された商品を意識して買っている。

項目	人数(人)	割合(%)
1. あてはまる	57	23.8%
2. ややあてはまる	86	36.0%
3. どちらとも言えない	58	24.3%
4. あまりあてはまらない	25	10.5%
5. あてはまらない	13	5.4%
合計	239	100.0%



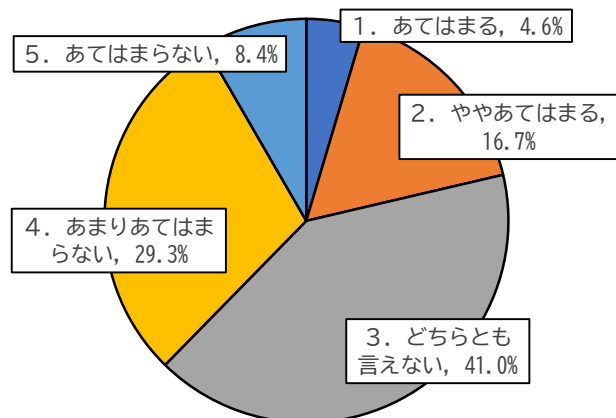
(3)お住まいの市・町の駅前や商店街には活気がある。

項目	人数(人)	割合(%)
1. あてはまる	19	7.9%
2. ややあてはまる	41	17.2%
3. どちらとも言えない	45	18.8%
4. あまりあてはまらない	69	28.9%
5. あてはまらない	65	27.2%
合計	239	100.0%



(4)お住まいの市・町には、地元の産品を取り扱ったり、介護や子育てなど地域の課題を解決してくれる企業が充実している。

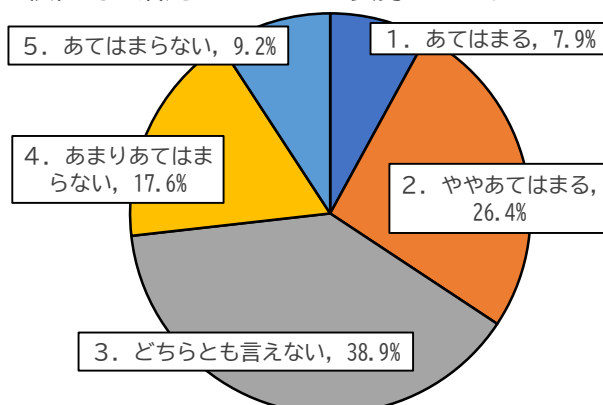
項目	人数(人)	割合(%)
1. あてはまる	11	4.6%
2. ややあてはまる	40	16.7%
3. どちらとも言えない	98	41.0%
4. あまりあてはまらない	70	29.3%
5. あてはまらない	20	8.4%
合計	239	100.0%



【問6】“新しいものを生み出す力”について(n=239)

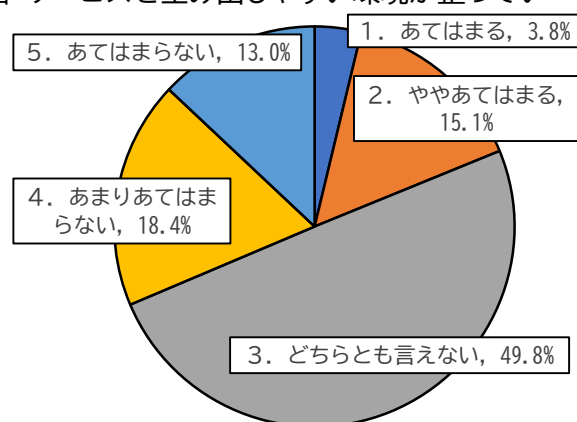
(1)ご自身や勤務先には、新しい事業や新しい商品・サービスを積極的に活用しようという姿勢がある。

項目	人数(人)	割合(%)
1. あてはまる	19	7.9%
2. ややあてはまる	63	26.4%
3. どちらとも言えない	93	38.9%
4. あまりあてはまらない	42	17.6%
5. あてはまらない	22	9.2%
合計	239	100.0%



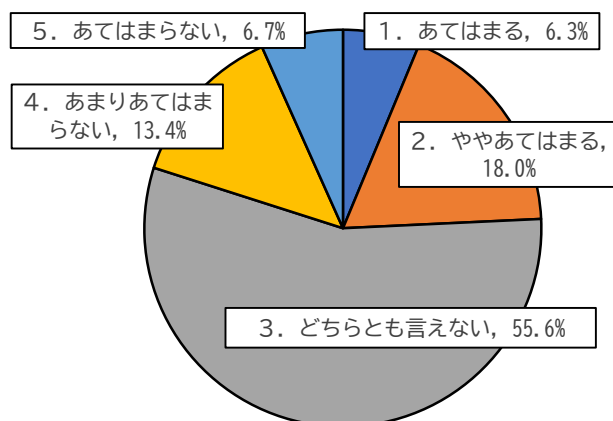
(2)お住まいの市・町では、新しい事業を始めたり、新しい商品・サービスを生み出しやすい環境が整っている。

項目	人数(人)	割合(%)
1. あてはまる	9	3.8%
2. ややあてはまる	36	15.1%
3. どちらとも言えない	119	49.8%
4. あまりあてはまらない	44	18.4%
5. あてはまらない	31	13.0%
合計	239	100.0%



(3)お住まいの市・町では、学校や地域において、子どもたちに対する創造力(新しいものを生み出す力)を育む教育や取組がされている。

項目	人数(人)	割合(%)
1. あてはまる	15	6.3%
2. ややあてはまる	43	18.0%
3. どちらとも言えない	133	55.6%
4. あまりあてはまらない	32	13.4%
5. あてはまらない	16	6.7%
合計	239	100.0%



【ご意見等】

その他、滋賀県の産業振興施策について、ご意見がありましたらお聞かせください。(抜粋)

・滋賀県は、昔ながらの製造業は、大手メーカーから関連会社など多くあるイメージを持っている。しかしながら、最近の労働人口の減少から、労働者を集めるのが難しくなり、滋賀県から撤退しようとしている企業もあるようだ。今後は、製造業だけでなく、IT を活かした企業を誘致して、若手の労働者が働きやすく、生活しやすい環境を整えてもっとアピールしてはどうだろうか。滋賀県は自然も多く、京都や大阪へのアクセスもほどほどに良いので、比較的に住みやすいのではないかと思う。

・滋賀県は企業誘致として工場がよく建設されている印象であり、工場労働としての雇用を確保しているのは良い点だと思うが、法人税が多くないので、企業本体を誘致するよう頑張してほしい。北陸道と中山道と東海道が通るほど交通の名所である上に、断層が少なく地震のリスクも低く、南海トラフ地震の影響は少ないと言われているので、地の利を活かしてほしい。

・企業誘致をもっと積極的に進めて欲しい。

・企業誘致ばかりが優先されて、地域の良さが活かされていない。何もないことの素晴らしさ、美しさにもっと目を向けるべきだ。田畑を埋め立て、住宅や工場を建てるのが地域のためになるとは思えない。100 年後の未来のために何ができるのか考えなくてはいけない。

・せっかく誘致できた大学ですがその周りの発展があまり進んでないような気がしています。流出を防ぐためにも計画的に整備していただきたいと思います。

・若い世代が訪れたいくなるきっかけを与えると、より魅力が伝わり発展に繋がっていくと思うので行政には頑張って貰いたい。

・官庁、産業界、大学、金融界の力をまとめ、広く知恵を結集して行って欲しいと考えます。

・素晴らしい環境や資源があるのに、あまり活かされていない印象がある。また、立地は良いのに、交通の便が悪いのも難点。交通の便が良くなれば、もう少し活性化するように思う。

・今住んでいる地域に幼少期から住んでいるわけではないので、知らないことばかりだと改めて思った。特に不自由を感じているわけではないが、特段便利さを感じているわけでもない。自分のような地元民ではない人でも興味を持てるような、地域特有の魅力がもっと発信できるように、これからのさらなる展開に期待したい。

・「滋賀県産業振興ビジョン2030」を今回初めて見た。このような取組がされていることを、県民に周知する方法を考える必要があると思う。

・もっと地元の野菜や特産品が県民に気軽に購入できる場所、お値段設定を考えて提供していただきたいです。

・活気のある商店街は少ないように思う。地元産の物を取り扱ったり、地域と深く関わり合えるような取組があるといいと思う。買い物はどうしても値段重視でディスカウントストアの利用率も高いはずであるから、質やこだわりをしっかりとPRするといいのではないかな。文化財や史跡はたくさんあるのに、それをメインとした観光地は目立って多くないと思う。交通アクセスも充実させる必要があると思う。

・物価が高いため、地元の食品を買う余裕がありません。未来への不安にもなっているため、何とか物価を下げて欲しいです。

・新しいお店ができて、なかなか続かなかったりするので、地元の店を利用すれば、なんらかのインセンティブがあるような仕組みがあればと思います。また、駅前の整備や駅前へのコンビニ誘致はぜひ実施いただきたいです。

・子育て世帯は急な休みなどでご迷惑をかけてしまうことが多く就労先にとっても気を使いますし申し訳ない気持ちが大きいです。在宅ワークやテレワークなどもっと普及して求人募集が増えてほしいなと思います。

・滋賀県の産業振興施策は、伝統資源や自然環境を軸に、DX・環境対策・国際展開・中小企業支援などを包括し、2030 年に向けた「変化に挑む」構想として高く評価できます。一方、施策の“見える化”や“具体的産業モデル”の導入、若年層や資本面でのスタートアップ支援など、「もう一歩踏み込んだ継続的な投資と評価の仕組み」が今後、より求められます。

この方向で進めば、滋賀県発の産業イノベーション都市として全国をリードする可能性が十分あると思います。

・目指すべき姿から、課題解決につながるバックカスティングが実際に行われているのか、身の回りで感じるものが少ないです。目先にとらわれた(株主目線?)施策を実行していることが多いと感じています。

個人的には「人材」が重要であると考えていますが、育てる意識が低いように感じており、育てることができない状態なのではないかと思っています。高齢化に伴ってスキル、ノウハウをもつ高齢者(60-70代)を積極的に使っていく必要があるかと思いますが、人生100年と言っておきながら、60歳を超えると年齢を理由に雇用されないのが実情です。高齢者には期待していないように思います。

産学連携に少し関わったことがありますが、形だけで中身がない事例が多かった様に思います。企業の目線と大学のそれとをどの様にマッチさせ、意思疎通を徹底的に行い、同じ目標に向かって進めるかについて工夫する必要があると考えています。